

# グループ財務データ

## 2024年度決算について

2024年度のFFG連結決算は、貸出金ボリューム積上げや金利上昇を受けた国内資金利益の増加に加え、投資信託手数料や法人関連フィー等の役務取引等利益も堅調に増加したことにより、コア業務純益は前年比+186億円増加し、1,191億円となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度に計上した福岡中央銀行との経営統合に伴う負ののれん発生益(特別損益に計上)が剥落したものの、コア業務純益の増加に加えて、業績回復を受けた格上げ増加などを背景に信用コストが減少したこと等により、前年比+110億円増加し、721億円となりました。

(単位:億円)

2024年度決算	FFG連結												福岡			熊本			十八親和			福岡中央		
	2023年度		前年度比増減		2024年度		2023年度		前年度比増減		2024年度		2023年度		前年度比増減		2024年度		2023年度		前年度比増減		2024年度	
	2023年度	前年度比増減	2024年度																					
業務粗利益	2,290	315	2,604	1,373	263	1,636	216	12	227	489	△22	467	49	27	76									
資金利益	2,012	238	2,250	1,327	170	1,496	205	2	207	460	20	480	72	1	73									
国内部門	1,905	197	2,101	1,222	136	1,358	205	2	207	457	12	469	71	1	72									
国際部門	108	41	148	105	33	138	0	△0	0	3	8	10	1	△0	0									
役務取引等利益	413	46	459	210	30	240	19	3	22	58	11	69	3	△0	3									
特定取引利益	2	△0	1	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
その他業務利益	△137	31	△105	△163	63	△101	△9	7	△1	△29	△53	△82	△26	26	△0									
国債等債券損益	△217	28	△189	△181	75	△105	△10	8	△2	△23	△55	△78	△26	26	△0									
経費(△)	1,502	101	1,603	669	29	698	130	10	140	321	11	332	62	△1	61									
(参考)OHR	65.6%	△4.1%	61.5%	48.7%	△6.0%	42.7%	60.2%	1.3%	61.5%	65.5%	5.6%	71.1%	126.1%	△45.4%	80.7%									
人件費(△)	720	30	749	309	12	321	60	3	63	156	0	156	34	△1	34									
物件費(△)	672	61	734	295	12	307	60	7	66	139	11	150	23	△0	23									
税金(△)	110	9	119	64	5	70	10	1	10	26	1	26	4	0	4									
実質業務純益	787	214	1,002	705	233	938	86	2	88	169	△34	135	△13	27	15									
①一般貸倒引当金繰入額(△)	100	△94	6	23	△1	22	11	△11	-	8	△8	-	16	△9	7									
業務純益	687	308	996	681	234	916	75	12	88	161	△26	135	△29	37	8									
コア業務純益	1,004	186	1,191	885	158	1,043	96	△6	90	191	21	213	13	1	15									
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,033	188	1,221	905	162	1,067	96	△6	90	200	14	214	13	1	15									
臨時損益等	△118	158	40	△35	64	28	△11	14	3	△23	110	87	11	△11	0									
②不良債権処理額(△)	142	△86	55	64	△72	△8	7	△11	△4	25	△42	△17	7	△5	2									
株式等関係損益	44	47	91	32	6	38	△0	0	-	12	46	58	18	△18	0									
その他臨時損益等	△21	25	4	△4	△14	△18	△5	3	△2	△10	22	12	0	2	2									
経常利益	569	467	1,036	646	298	944	64	27	90	138	83	222	△18	26	8									
特別損益	206	△204	1	△4	8	4	△4	2	△2	△6	7	1	△1	△0	△1									
法人税等合計(△)	162	152	315	158	103	261	14	6	20	27	20	47	△8	7	△1									
当期純利益	612	110	722	484	203	687	46	23	69	105	70	175	△10	18	8									
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	1	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
親会社株主に帰属する当期純利益	612	110	721	484	203	687	46	23	69	105	70	175	△10	18	8									
信用コスト(△)①+②	242	△181	61	87	△73	14	17	△22	△4	33	△49	△17	23	△15	9									

## 業績財務10年サマリー

(単位:億円)

連結業績サマリー	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
業務粗利益	1,901	1,879	1,889	1,931	2,147	2,172	2,211	1,937	2,290	2,604
資金利益	1,486	1,492	1,521	1,558	1,743	1,748	1,812	1,841	2,012	2,250
国内部門	1,417	1,424	1,445	1,479	1,649	1,636	1,665	1,702	1,905	2,101
国際部門	69	68	76	79	94	112	147	139	108	148
役務取引等利益	299	277	320	291	313	318	357	364	413	459
特定取引利益	1	1	1	2	3	8	12	7	2	1
その他業務利益	115	109	47	81	88	98	30	△274	△137	△105
国債等債券損益	26	25	△17	10	△7	5	△80	△403	△217	△189
経費(△)	1,211	2,193	1,165	1,170	1,479	1,485	1,429	1,406	1,502	1,603
(参考)OHR	63.7%	116.7%	61.7%	60.6%	68.9%	68.4%	64.6%	72.6%	65.6%	61.5%
うち人件費(△)	606	612	599	589	718	726	725	699	720	749
うち物件費(△)	435	449	473	488	648	639	598	605	672	734
実質業務純益	690	△314	723	761	668	688	783	531	787	1,002
①一般貸倒引当金繰入額(△)	-	△112	△13	9	625	△130	4	4	100	6
業務純益	690	△201	736	751	43	818	779	527	687	996
コア業務純益	664	△338	740	750	675	683	863	934	1,004	1,191
コア業務純益(除く投資信託解約損益)					671	683	864	954	1,033	1,221
臨時損益等	25	△143	△20	△11	△96	△214	△18	△26	△118	40
②不良債権処理額(△)	△27	122	8	65	38	145	27	54	142	55
株式等関係損益	26	30	18	60	22	47	27	35	44	91
その他臨時損益等	△28	△51	△30	△5	△80	△115	△18	△8	△21	4
経常利益	714	△344	716	741	△53	604	761	501	569	1,036
特別損益	△21	△11	△9	△4	1,135	△11	△9	△48	206	1
法人税等合計(△)	241	188	214	220	△24	147	210	140	162	315
当期純利益	452	△544	493	516	1,106	446	542	313	612	722
非支配株主に帰属する当期純利益	5	△1	△0	△0	△0	△1	0	1	1	1
親会社株主に帰属する当期純利益	447	△543	494	516	1,106	446	541	312	612	721
信用コスト(△)①+②	△27	10	△5	75	663	15	31	58	242	61

※コア業務純益(除く投資信託解約損益)→2015年度～2018年度は元データ(市場報告)がないため算出できず。  
 ※2015年度、2016年度の経費には、のれん償却含む。(物件費に計上。)金額は、2015年度:9,171百万円、2016年度:104,285百万円。  
 ※2019年度は、(表示方法の変更)(元)十八親和リースの営業経費→「その他業務費用」への組替を反映済み。(7,349百万円)  
 ※2019年度は、「経費」に計上しておりました連結子会社のファイナンス・リース取引及び割賦取引に係る費用を、2020年度より「その他業務費用」に計上しております。  
 ※2019年度の「経費」及び「その他業務利益」は、この表示方法の変更を反映済みです。

(単位:億円)

連結貸借対照表サマリー	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
資産の部合計	164,061	181,130	201,636	208,397	250,684	275,100	291,719	299,242	326,497	322,626
うち貸出金	107,067	114,282	122,304	129,942	161,262	171,458	167,036	176,883	185,431	189,703
うち有価証券	34,459	34,635	33,313	29,271	37,978	38,408	41,102	39,534	49,775	55,512
負債の部合計	156,214	174,009	193,847	200,624	242,153	265,511	282,308	290,225	316,279	313,330
うち預金	126,198	132,076	137,958	140,597	171,747	192,113	200,858	205,290	213,965	215,582
うち譲渡性預金	3,629	3,727	2,825	2,384	3,466	2,771	3,971	4,203	2,842	2,624
純資産の部合計	7,846	7,120	7,789	7,773	8,530	9,588	9,410	9,017	10,217	9,295
株主資本合計	6,357	5,631	6,004	6,384	7,784	8,069	8,431	8,496	8,950	9,440
うち利益剰余金	4,076	3,445	3,818	4,198	5,146	5,432	5,793	5,916	6,321	6,808
その他の包括利益累計額合計	1,489	1,489	1,784	1,388	745	1,518	977	507	1,253	△148
非支配株主持分	-	-	-	-	-	-	1	13	14	4

(単位:億円)

財務指標等	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
連結自己資本比率(国内基準)(%)	8.75	8.80	9.41	10.23	10.69	10.68	10.67	11.57	11.58	12.37
1株当たり配当額(円)	13.00	13.00	15.00	-	85.00	85.00	95.00	105.00	115.00	135.00
配当性向(連結)(%)	25.1	-	26.1	28.3	14.6	36.2	33.4	63.4	35.4	35.4
1株当たり純資産(円)	902.5	829.07	907.02	4,525.66	4,487.30	5,043.70	4,949.87	4,796.99		

# グループ非財務データ

## 環境

項目	単位	2023年度	2024年度
CO <sub>2</sub> 排出量 Scope1	t-CO <sub>2</sub>	2,967	2,961
CO <sub>2</sub> 排出量 Scope2	t-CO <sub>2</sub>	26,019	19,009
GHG排出量 Scope3 <sup>※1</sup>	t-CO <sub>2</sub>	19,712,388	22,182,173
うちカテゴリ1	t-CO <sub>2</sub>	46,051	60,785
うちカテゴリ2	t-CO <sub>2</sub>	57,130	48,100
うちカテゴリ3	t-CO <sub>2</sub>	2,727	3,627
うちカテゴリ4	t-CO <sub>2</sub>	1,449	1,770
うちカテゴリ5	t-CO <sub>2</sub>	38	33
うちカテゴリ6	t-CO <sub>2</sub>	1,039	1,031
うちカテゴリ7	t-CO <sub>2</sub>	3,604	3,559
うちカテゴリ15	t-CO <sub>2</sub>	19,600,350	22,063,268
CO <sub>2</sub> 総排出量 (Scope1,2)	t-CO <sub>2</sub>	28,986	21,969
CO <sub>2</sub> 総排出量 (Scope1,2,3)	t-CO <sub>2</sub>	19,741,374	22,204,142
エネルギー使用量(都市ガス)	m <sup>3</sup> (立方メートル)	490,872	535,440
エネルギー使用量(ガソリン)	L(リットル)	805,824	770,263
エネルギー使用量(電気)	kWh	54,777,336	55,814,253
サステナブルファイナンス累積実行額 <sup>※2</sup>	億円	6,737	8,971
うち環境ファイナンス	億円	2,895	3,983

※1 Scope3のカテゴリ8~14は算定による数値がゼロのため省略

※2 2020年度から該当年度までの累積実行額

## ガバナンス

項目	単位	2023年度	2024年度
取締役の人数	人	11	11
うち社外取締役の人数	人	4	4
監査役の人数	人	3	3
うち社外監査役の人数	人	2	2
女性取締役の人数	人	1	1
女性取締役比率	%	9.1	9.1

## 社会(人財基礎データ)

項目	単位	2023年度				2024年度			
		福岡	熊本	十八親和	福岡中央	福岡	熊本	十八親和	福岡中央
従業員数 <sup>※1</sup>	人	3,517	771	1,892	421	3,528	805	1,835	429
女性従業員比率	%	44.1	39.6	40.5	36.8	43.5	40.7	42.0	39.1
平均年齢	歳	38.0	39.3	39.1	41.0	37.9	38.5	38.7	40.4
平均勤続年数	年	14.6	16.6	17.0	18.2	14.5	15.1	16.7	17.6
うち男性の平均勤続年数	年	15.2	16.1	17.9	19.9	15.1	15.4	17.4	19.4
うち女性の平均勤続年数	年	13.8	17.1	15.6	15.4	14.2	14.7	14.4	14.8
平均年間賃金	千円	7,186	5,720	5,854	5,742	7,368	5,730	5,985	5,813
男女賃金差異 <sup>※2</sup>	%	39.0	48.3	41.5	54.9	39.3	51.4	44.6	55.7
うち正規労働者	%	60.4	70.8	63.8	66.3	62.2	71.8	67.8	64.3
うちパート・有期労働者	%	36.0	34.2	50.2	50.0	35.9	43.1	53.3	52.4
新卒採用人数	人	187	45	105	30	230	75	114	37
うち女性採用者数	人	83	27	53	18	104	37	53	23
女性役職者比率 <sup>※3</sup>	%	16.9	26.7	16.6	18.7	19.4	28.3	18.8	20.5
健康診断受診率	%	95	98	100	100	97	100	100	100
男性育休取得率 <sup>※4</sup>	%	98	108	102	108	101	93	98	100
男性育休平均取得日数 <sup>※5</sup>	日	15.6	13.4	16.1	4.8	19.8	13.7	13.8	10.0

※1 出向者は出向先(就業先)の従業員とみなす。また、嘱託及び臨時雇員は含まない

※2 (女性の平均年間賃金)÷(男性の平均年間賃金)により、割合(%)を算出。「賃金」とは賃金、給料、手当、賞与其他名称の如何を問わず、労働の対償として使用者が労働者に支払う全てのもの

※3 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(2015年法律第64号)の規定に基づく管理職の定義と同等

※4 取得率=該当年度に育児休業を開始した人数を該当年度に配偶者が出産した人数で除する

※5 平均取得日数=該当年度に育児休業を開始した人の取得日数の合計を該当年度に育児休業を開始した人数で除する

## 社会(人財育成)

項目	単位	2023年度	2024年度
年間研修費用	百万円	324	362
サタデーカレッジ参加者数	人	26,379	25,432
イブニングセミナー参加者数	人	7,705	9,391
資格・検定費用補助	百万円	36	34
資格取得奨励金	百万円	32	32
キャリアチャレンジ応募者数	人	263	178
次世代リーダープログラム合格者数	人	2	2
スペシャリストコース選択者数	人	17	20
エンゲージメントスコア <sup>※</sup>	—	59.1 (ランク A)	59.0 (ランク A)

※ 本サーベイを利用している約1万社の平均がスコア50、ランクは高いものからAAA~DDの全11区分



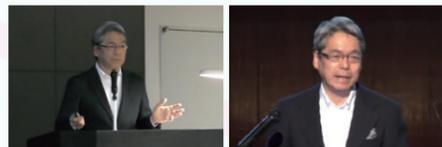
# FFG 理念共創プロジェクト

～みんなで紡ぐ未来への物語り～

新たな理念体系が取締役会で決議されて以降、2025年4月1日のスタートに向け、理念の社内浸透を目的としたプロジェクト「FFG理念共創プロジェクト」を始動。

FFGがこれから進んでいく道を、従業員全員で、糸を紡いで織りあげるように、一人ひとりの想いや行動を積み重ね、「地域とFFGの未来」を織り上げていけるよう、各種施策を実施しました。

理念体系の取締役会決議



●全店戦略会議/営業店・本部フォーラム  
新理念体系を経営陣から従業員に向けて直接説明



●社長からの手紙/理念カード  
理念体系設定の背景、目的、内容をまとめたものを全従業員に配付



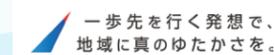
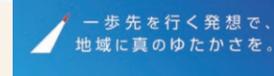
●コンセプトムービー/  
メッセージムービー  
理念体系への理解を深めるための動画を配信



●インナーポスター  
理念体系について、認知を広め、各人が考える機会を作るためのポスターを配付

### ●社内SNS

社内SNSにより理念に関する双方向のコミュニケーションを実施



### ●理念ステッカー

存在意義・理念共創PJを身近に感じるためのステッカーを配付



### ●インナーポスター第2弾

理念体系に込めた想い(ステートメント)を記載したポスターを配布



### ●理念共創ノート

理念体系についての詳細な解説が記載された、理念体系と自身の業務を紐づけて考えるためのツールを配布

### ●ワークショップ

理念共創ノートをもとに考えた「ゆたかさ」や「それを実現するための行動」を従業員間で共有・ディスカッションを実施



### ●理念浸透セッション

経営陣による、部店長・関連会社幹部とのセッションを実施



### ●ブランドブック刷新

これまでの議論や従業員の想いを集め、これからのFFGの拠り所となるブランドブックを作成



### ●私たちが目指す ゆたかさムービー

ワークショップで出た従業員の想いを集めた動画を配信



### ●ブランドCM

理念体系でFFGが目指す姿を子どもの遊びを通じて表現したCMの放映開始



### ●グループ経営戦略会議

各行の支店長と関連会社社長が一堂に会し、理念体系と長期戦略のつながりを経営陣から説明



### ●アウターポスター

ブランドCMと連動したポスターを店頭等に掲示

2024.9

2024.10

2025.1

2025.4

To the Future